

道芝



みちしば

第67号

令和3年8月15日

水戸市青少年育成推進会議

会長 坏 哲男

水戸市教育委員会事務局教育部生涯学習課内

水戸市中央1-4-1 ☎029-306-8692

「踏まれても根強く耐え、そっと腰をおろせばやさしく憩わせてくれ、子どもたちを伸び伸びと遊ばせてくれる道芝」
みちしば



タブレットを使用した授業が 始まっています!!



Global and
Innovation
Gateway for
All

水戸市版
G I G A
スクール
構想



GIGAスクール構想とは、「全員が国際舞台と革命的創造の扉を開けることのできる学校にしていこう」という考え方です。

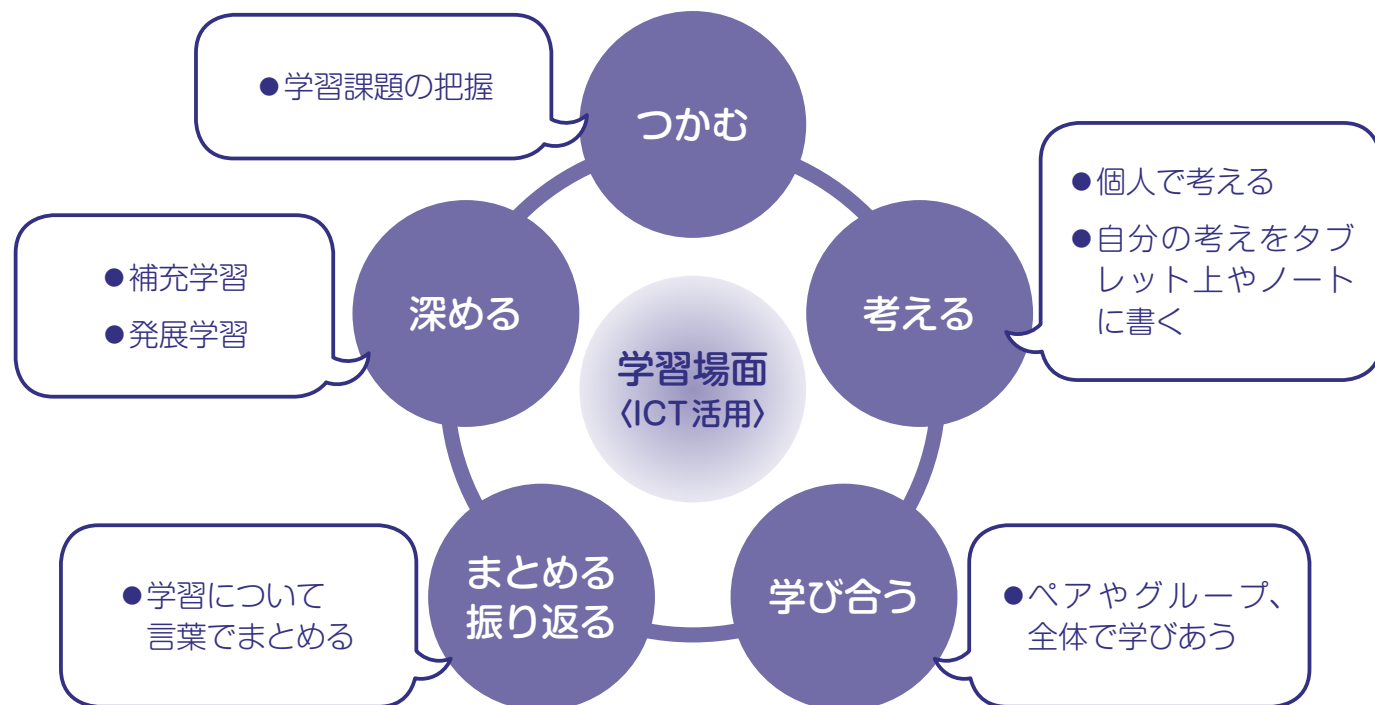
水戸市では、目指す児童生徒像として「自ら考え、自ら学び、未来を切り拓く児童生徒の育成」を掲げ、水戸市の小中学校では、ICT（情報通信技術）を活用した新しい学習が始まっています。

児童生徒に1人1台のタブレットが配られ、授業の中で使われています。タイピングの練習やAIドリルでの学習、スクラッチというプログラミングを使ったアニメーションの作成、個々の意見を書き込み全員で意見の共有をするなど、たくさんの場面で活用されています。

現在は学校での活用ですが、今後は家庭での活用も展開していくようです。

水戸市版 GIGA スクール構想始まる

学びのスタイル(主要要素)



水戸市のGIGAスクール構想



整備した環境の活用状況
学校訪問などで状況を見に行ったところ、子どもたちは意欲的に活用し、先生方も幅広く授業に取り入れているのを見て驚いたそうです。

GIGAスクール構想の整備状況
水戸市におけるGIGAスクール構想の実現に向けたハード面の整備については、児童生徒1人1台端末、校内通信ネットワーク、端末用の充電保管庫の整備が今年4月までに完了しており、5月から進めている市立学校全校の普通教室を対象とした大型モニタの整備についても、1学期中には完了する予定となっているそうです。ソフト面での準備は、昨年度末から教員300人を対象とした8回の講習に加え、実際に学校へ訪問しての活用方法の指導や支援を行ってきただそうです。

今後の課題は？

課題は、以下の3点とのこと。

- ・子どもたちの情報モラルの育成。(著作権やネットリテラシーなど)
- ・端末の持ち帰りによる家庭学習への活用。(現在は緊急時に備えた持ち帰り練習のみ)
- ・デジタル教科書やさまざまなデジタルコンテンツなどを含む先端技術の活用。

水戸市のGIGAスクール構想の特徴

水戸市では、端末に導入されたデジタルドリルと総合学力調査の結果が連動し、出題される内容が変わるような仕組みを取り入れ、児童生徒一人一人の習熟度に応じた学習の実現に資するものとしているとのこと。

GIGAスクールを推進するために、総合教育研究所と市内の先生方で構成するプロジェクトチームが連携して情報発信を行っています。

WebサイトのQR

コードを載せておきますので興味のある方は是非ご覧ください。



第36回水戸市少年の主張大会

令和3年7月18日(日) 水戸市役所

中学生の声に耳を傾けよう！

水戸市少年の主張大会は、中学生が日頃考えていることや意見を主張することで、社会に対する関心を高め、将来に向かっての展望を抱かせるとともに、同世代や大人がその主張を聞くことにより共に考える機会として開催されています。

本年はコロナ禍が続く中、こまめな消毒等感染防止対策に務め、発表者と保護者等一部関係者のみの参加で開催いたしました。

高橋靖市長からは、「普段から経験し、疑問に思ったり、良

くしたいと思っている事、将来こうなりたいと思うこと等々を色々な人に聞いたり調べたりして作り上げた主張文は、今日ここに立つことだけが目的ではなく、この貴重な経験を生かし、今後どう行動していくかが大事である。」とのこと言葉をいただきました。

自分や友人、仲間を見つめ考えた主張や社会に向けての主張



「優秀賞」

「佳作」 (応募総数 2,434点)

学校名	氏 名	学年	タイトル	氏 名	学年	タイトル
第一中	佐藤 陽花	3	私のカッコイイ一般市民	七里 吉悠	1	近くで事故が起きたら
第二中	大峯健太郎	3	信じる心の先	半野創士郎	3	八方美人のすすめ
第三中	鷲谷 望	3	私が決意したこと	武田ゆい子	3	あいさつの大切さ
緑岡中	長谷川夏那	3	レインボーカラー	森田 美咲	3	日常の中の「当たり前」
第四中	中村 結菜	3	水戸について考える	野口 遥香	2	コロナウイルスから学んだこと
赤塚中	遠藤 想大	2	命の幸せ	飯村 綴	1	夢への近道
第五中	市毛 美名	3	一つしかない地球のために	小林優里子	2	技能実習生と共に目指すよりよい社会
見川中	濱田 友愛	3	技術と進歩とこれからの私たち	佐川 瑚桜	3	「スイッチ」を見つけて苦手克服
双葉台中	谷島 広佑	3	耳をすまし、理解しあう	岩間 蒼空	2	人間と同じ命
笠原中	菅谷 琴水	3	本をもっと身近に	生田 梨乃	1	一人
石川中	菊池 陸斗	2	仲間との絆を深めるために	山形 幸輝	3	意見と尊重とは何か
千波中	金澤 玲奈	3	自分らしさ	石井 恒生	2	水戸の魅力を伝えるために
常澄中	出澤 昂大	3	僕の友達	坂本はづき	1	育め、水戸
内原中	武藤 匠海	2	僕の愛する郷土			
国田義務教育	石川 唯愛	7	あいさつがつくり出すもの	戸崎 千尋	9	生物と人間が笑顔になれるように
茨城大学教育学部附属中	中垣 美咲	1	ふれ合うことの大切さ	高崎 翠	1	一つのことを継続する難しさ大切さ
茨城中	生源寺小都	3	ブランド化	高信 莉奈	1	学校と友達
智学館中等教育	谷田部紗彩	3	不幸の考え方と春	堀川暖那子	1	私にできること
水戸第一高等学校附属中	大内 優真	1	何故小学校と中学校は別々なのか	柳 姫花	1	歴史と進化

等多岐にわたる主張は、具体的な事例や自分の体験談など実感したからこそその真つ直ぐさ、力強さがあふれ深く考えさせられるものでした。

最後に市総合教育研究所指導主事の西垣直美先生より、「今日の主張は学校、家庭、地域でさらなる共有の輪となつて広がり、希望ある未来へとつながる

種となることを確信している。」との講評をいただきました。

優秀賞と佳作受賞者の発表音声、後日市YouTubeチャンネルを活用し発信予定です。また、主張大会作文集を刊行し、市内図書館で公開いたします。ぜひ、中学生の声に耳を傾け、心で受け止めていただきたいと思います。



2年続けての書面総会の中 新年度がスタート

育成活動の充実を

会長 坪 哲男



この度の定期総会で承認され、会長に就任いたしました。青少年・若者を取り巻く環境が厳しさを増す中、その職責の重大さに身の引き締まる思いでおります。

今後は、加倉井喜正前会長のご意思を継いで、青少年・若者の自立を市民全体で支え、応援する環境づくりを進めていく所存です。

そのために、行政と一体となり、水戸市PTA連絡協議会や水戸市住み

よいまちづくり推進協議会をはじめ、多くの関係機関・団体、市民の方々にお力添えをいただきながら、市内十六の中学校区ごとにつくられていまず地区青少年育成会と手を携え、市民総参加によるきめ細やかな育成活動を推進してまいります。

また、コロナ禍による活動の制限はありますが、三つの専門部会の事業などの育成活動の様子は、水戸市のホームページや会報紙「道芝」を通して、市民の皆様にお知らせいたします。

今後とも、本推進会議の趣旨をご理解いただき、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

総務広報部会

部長 本郷きぬ子

一人の人間として

総務広報部会は、総会の運営や会報誌の発行等により、地区青少年育成会や関係機関、地域住民との懸け橋となるべく活動しております。

昨年度はコロナ禍という厳しい状況にもかかわらず、皆様のご支援ご協力のもと充実した活動ができたことに深く感謝申し上げます。

今年度も引き続き、未来を担う青少年が地域の皆様に見守られながら逞しく成長できるように縁の下で力持ちとして活動して参りたいと思います。思えば私も、家族や親戚、ご

近所の方々に幼いころから一人の人間として認められて育つた（と思っている）ことが今に繋がっているかなと思います。

幼いころから、子どもは何も分らないからとぞんざいに扱う人は周りにいませんでした。未熟なりに一人の人間として認めてもらえていたかな？と思います。それが私の子育てや地域での育成活動の原点になっていると思います。

今年度も青少年の育成のため、ご支援ご協力よろしくお願いたします。

地域・環境部会

部長 亀田龍太郎

子どもに寄り添う

今年度も地域・環境部会の部長を務めさせていただきます。

昨年からの新型コロナウイルス

ルス感染症の影響で、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化を余儀なくされております。そのような状況だからこそ我々大人がどう寄り添えるかが重要かと考えております。各地区育成会や各種団体様と情報共有しながら頑張つてまいりますので、ご協力よろしくお願いたします。



適切な「注意」の仕方

周囲の適切な「注意」で

- ① ことばで一発で制する
- ② 静かに理由を伝え諭す
- ③ ことばで注意する
- ④ 反省を促す（ホーカーフエイスで）
- ⑤ 責任を取らせる



今年度はぜひ会場でやりたい、社会環境向上研修会



昨年度は「GIGAスクール構想についての研修会」をオンラインで実施

令和2年度決算・令和3年度予算

決算／収入総額 5,470,985円 支出総額 4,745,522円 差引残高 725,463円
(次年度へ繰越)

予算／収入総額 6,026,000円 支出総額 6,026,000円

収 入 (単位:円)

科 目	令和2年度 決 算	令和3年度 予 算	内 容
会 費	3,176,400	3,200,000	推進会議本部会費、賛助会費
補 助 金	2,100,000	2,100,000	水戸市 水戸市社会福祉協議会
諸 収 入	15	537	預金利子
繰 入 金	0	0	
繰 越 金	194,570	725,463	前年度繰越金
合 計	5,470,985	6,026,000	

支 出 (単位:円)

科 目	令和2年度 決 算	令和3年度 予 算	内 容
事 務 局 費	471,672	508,000	会議費、旅費、需用費、役務費
総務広報部会費	1,507,431	1,560,000	青少年指導者研修会 会報誌「道芝」の発行(年2回) リーフレットの発行(年1回)
地域・環境部会費	594,320	970,000	「家庭の日」絵画・ポスターと 作文コンクール 社会環境向上研修会 「こどもの安全を守る家」プレート の作成 標語塔の補修、撤去
青少年社会参加部会費	106,239	280,000	少年の主張大会、中学生交流 会、青少年若者体験活動事業
地域育成活動費	1,380,000	1,380,000	地域活動づくりの支援(16地区)
ふれあいを深める事業費	640,000	1,280,000	実施地区へ交付
負 担 金	15,860	17,000	水戸地区青少年育成市町民 会議連絡会負担金
積 立 金	30,000	30,000	記念事業費
予 備 費	0	1,000	
合 計	4,745,522	6,026,000	

今年度の総会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため書面総会となりました。書面審議の結果、全ての議案について、全会一致で可決されました。今後の状況を見ながらの活動となりますが、子どもたちが元氣一杯過ごせるよう皆様と共に歩んでいきたいと思います。どうぞ、ご協力ご支援のほど、よろしくお願いたします。

総会

監事

白田 礼治・村田 豊
泉 暁美

青少年社会参加部会部長

藤田 秀一
梶 正憲
篠原 寿子

地域・環境部会部長

亀田 龍太郎
生井 沢康代
佐々木 数葉

総務広報部会部長

本郷 きのこ
石野 奈緒美
大高 はづき

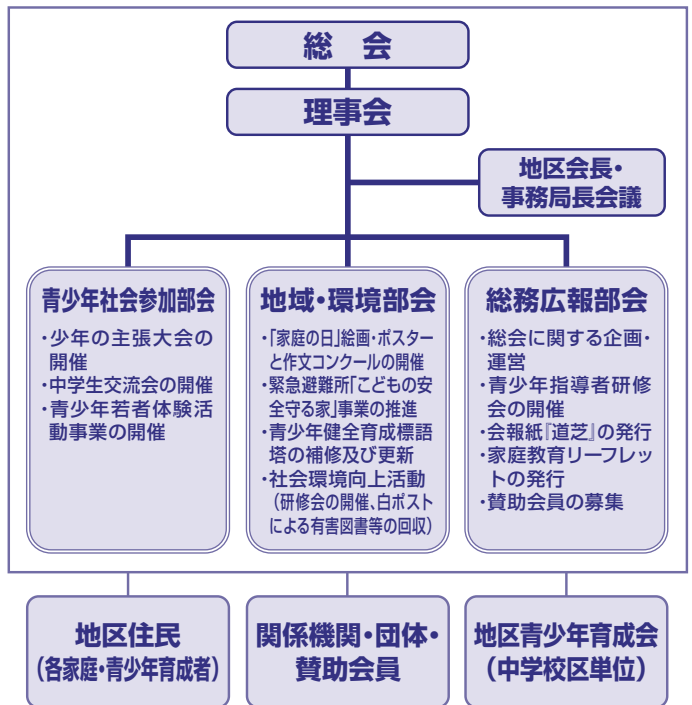
副会長

齋藤 直哉・岡崎 充芳
白石 力・川野 邊洋美

理事

大録久美子・白田 茂司
鎮目 英俊・八代 篤子
塚本 克久・小池 貞
茂垣恵美子・生越 達
中島 弘友・高野 秀樹
綿引 勝・和田 康則
山川 郁良・齊藤 佳昭
石川 敦史・佐藤 光雄
原 毅・鈴木 忠信
小坪 真司・大津 常行
岡崎 充芳・中村 英一
後藤 通子・木村 久文
立川 力・岡田 貴子
本郷きのこ・亀田 龍太郎
藤田 秀一・川上 幸一
増子 孝伸
(令和3年7月末現在)

水戸市青少年育成推進会議

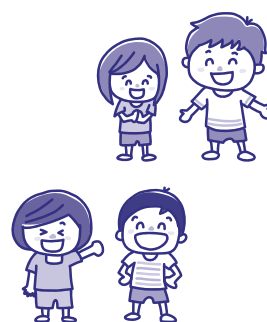


子どもの成長の後押し

今年度より部長を務めます藤田と申します。本部会は、昨年度のコロナ禍の中で、内容を精選しての小学生向け体験事業やオンラインでの中学生交流会を実施しました。今年度も、状況を見極め、知恵を出し合い工夫して、充実した事業を目指します。私は、周りの大人たちに見守られながら大きくなりました。今、子どもたちと関わる中で、元氣をもらい、発想や考えの柔軟さに教えられることが多く

青少年社会参加部会

部長 藤田 秀一



あります。子どもたちの前では、その子のそのまを受け入れ、成長をそつと後押しできる、そんな大人の一人になれるといいなと思っています。



「みんなであそぼ!」の「もったいない鬼ごっこ」

親が変われば 子どもも変わる！！

家庭教育って何だろう？ 一家庭教育はすべての教育の出発点

「親の背を見て子は育つ」と言うとおり、親の生き方から子どもは学びます。

親が口ではどんなに良いことを言っても、言っていることとやっていることが違うのでは、子どもの反発を招くのではないのでしょうか。親は、態度で子どもに規範を示しましょう。



子どもを守ろう ～ 知っておきたい危険 ～

携帯電話やインターネットの危険性

フィルタリングの活用や利用時間、利用目的など、親子できちんと話し合いながら、年齢や発達段階に合わせて、家庭でルールを作りましょう。

深夜外出は非行の第一歩

不規則な生活につながるばかりでなく、犯罪に巻き込まれる危険もあります。

薬物や脱法ハーブは「ダメ。ゼッタイ。」

薬物は一度使っても「乱用」です。依存性がありやめられなくなるばかりか、脳の萎縮や意識障害、幻覚・妄想などを引き起こし、心や体のみならず人生まで崩壊させます。また、最近は、脱法ハーブや合法ドラッグなどの名称で販売されているものがありますが、麻薬や覚せい剤、指定薬物の成分等を含むものもあり大変危険です。名前にダマされないでください。

知っていますか？「茨城県青少年の健全育成等に関する条例」

★深夜(夜11時から翌朝4時)に青少年を外出させないようにしましょう。 ※「青少年」:0歳～18歳未満

★青少年の飲酒・喫煙、家出など、非行や不良行為を助長してはいけません。

★青少年の入れ墨(タトゥーを含む)は禁止されています。入れ墨をしたり、させてはいけません。



親子でチェック!!



- | | YES | NO |
|-------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 1 元気にあいさつを交わしていますか? | ☐ | ☐ |
| 2 一日の出来事を話し合っていますか? | ☐ | ☐ |
| 3 将来の夢や希望について話し合っていますか? | ☐ | ☐ |
| 4 正しい言葉遣いが出来ていますか? | ☐ | ☐ |
| 5 家庭での役割をもっていますか? | ☐ | ☐ |
| 6 家庭の約束(ルール)はありますか? | ☐ | ☐ |
| 7 早寝早起きをしていますか? | ☐ | ☐ |
| 8 きちんと朝ごはんを食べていますか? | ☐ | ☐ |
| 9 家族みんなで楽しく食事をしていますか? | ☐ | ☐ |
| 10 愛情をもってほめ、叱っていますか? | ☐ | ☐ |

見逃さないで

子どものサイン

子どもは言葉に出さなくても、普段の行動や様子などからさまざまなサインを発しています。

サインをいち早く察し子どもと向き合しましょう。

また、家庭だけで問題を抱え込まないで、早い段階で学校や専門機関に相談しましょう。

いじめの早期発見・早期解決

親子の信頼関係を深めることが大切です。

いじめられている場合は、まず、子どもの心を支え、信頼できる情報を集めて、子どもを守る姿勢を伝えましょう。

いじめていた場合は、その背景を察して共に考え、悪いことは悪いこととして、毅然とした態度できちんと伝えましょう。

不登校への対応

登校できないでいる気持ちを、子どもの立場で理解し、安心感を抱けるように接しましょう。

SOSサインの例

- 投げやりな態度や乱暴な言葉を使う。
 - 生活が不規則になり、家族を避ける。
 - 自分の部屋に閉じこもりがちになる。
 - 学校での出来事を話すのを嫌がる。
 - 調子が悪いなどと言って、登校を嫌がる。
- など

悩みを話せる人がいますか? 気軽にお電話ください。

小・中学生とその保護者対象

不登校に悩む相談

Tel.029-244-6730

いじめ・青少年相談

Tel.029-244-1347

月～金

9:00～20:00

土

9:00～17:00

月～金

9:00～17:00

問い合わせ先: 水戸市総合教育研究所

サブリーダーになろう!



水戸市サブリーダーズ会とは…

水戸市に在住又は市内の高等学校に通う高校生によって組織されるボランティア団体です。通称、サブ又はSLC(サブリーダーズクラブ)と呼ばれています。

水戸市教育委員会の支援のもと、休日や祝日、長期休業日などに行われている子ども会行事や、水戸市が主催する事業等の“補助指導者”として子どもたちに対し必要な指導を行ったり、レクリエーションやキャンプ活動等を行っています。



活動内容

【サブ主催行事】

キャンプ研修、レクリエーション研修、救急救命講習、小学生向けイベント等

【子ども会主催行事】

歓送迎会、キャンプ、球技大会、かるた大会、クリスマス会等

【水戸市主催行事】

四季の体験学習、サマーキャンプ、放課後子ども教室等

【その他活動】

市民運動会、ちびっ子広場、たこあげまつり、水戸まちなかフェスティバル等



新会員募集

「SLC新会員」を随時募集しています。入会を希望する方は、入会申込書(水戸市ホームページよりダウンロードできます。)をご記入の上、水戸市役所生涯学習課までご持参ください。水戸市に在住又は市内の高等学校に通う高校生なら誰でも入会できます。

年会費/350円 申込み・問合せ/生涯学習課(029-306-8692)



水戸市
サブリーダーズ会
公式HP



水戸市
サブリーダーズ会
Twitter



うちの子とわん子



実家にある休耕していた二畝ほどの畑で、野菜などを作り始めて二年目となる。改めて農作物を育てることの大変さと難しさを感じている。

昨春はまず、伸び始めていた雑草を刈り、掘り起こして、苦土石灰を入れ耕耘して土づくりから始めた。さらに一週間ほど置いて肥料を入れる。力仕事が多くあちこち筋肉痛になる。

野菜作りは土づくりと言われているが、なかなか大変だ。

その後、種まきや苗植えをする。遅霜が降りることもある。雨が降らず乾燥することもある。また、ここからは、雑草と虫との戦いとなる。

発芽したら新芽が虫にやられないか、風で倒れたりしないか心配がある。寒冷紗を掛けたり添え木をあてたりもする。脇芽の処理もある。状態を見て追肥しなくてはならない。育ち始めたら始めたで、やることはたくさんある。毎日足を運んで見たいところだが、週三日の仕事もあつてもどかしいこともある。「稲は、畦の足音を聞いて育つ」という言葉があるのと同じように、畑の作物もこまめに足を運び、手間暇かけ

いいあんばい

て目をかけて育てることが大事だ。振り返ってみると、我が子を育てることも、教育現場で子どもたちに関わることも、作物づくりと共通するところが多いと思う。基礎となる土づくりが大切なように、人としての基礎となる幼児期の親や家族の関わり方が重要であることに改めて気づき、自分の子育てを反省する。「三つ子の魂百まで」とはよく言ったものだ。

学校に通い始めたら、親・家族だけでなく、教職員の関わり、地域の大人など多くの関わりが大切になってくる。手間暇掛けて育てる農作物のように。

「可愛くば、五つ数えて三つ褒め、二つ叱って良きひととなせ」の格言のように褒めるだけでなく、叱ることも、待つことも大事。

しかし、私の農作物は、市場に出す色や形のいい規格品をつくっている訳ではない。子育ても教育も全てに家族や教職員が口を出し、手を掛け過ぎてしまつてはいけない。いい塩加減で関わるのが大切だと思う。にわか農業から学ぶことは多い。

昨年は梅酒をつくった。今年は梅が豊作。梅干づくりに挑戦した。さて、梅雨明けの頃に天日干しにして、いい塩梅の梅干ができることを期待している。(市総合教育研究所 青少年相談員

白石 力 記)

地域で子どもの安全を守ろう！

▼「こどもの安全守る家」は緊急時に子どもを保護してくれる避難所です



こまっただときは
このかんばんの家に
かけこもう！

子どもたちの笑顔を守るには、家庭や学校だけではなく、地域の皆様の力が不可欠です。「こどもの安全守る家」とは、子どもたちの安全な登下校や放課後の生活ができるよう、水戸市内の事業所や個人に登録していただき、子どもたちが危険を感じて避難してきた時の保護や体調不良などの一時避難をお願いしているものです。地区青少年育

成会が中心となって小学校区ごとに登録活動に取り組んでいます。今年度、更に子どもたちや家庭に知ってもらえるよう小学校全児童に左記のチラシを配布しました。登録者の皆様には、引き続き子どもたちの見守り、保護をよろしくお願いいたします。

こんなときに
たすけてくれるよ



知らないひとに
おいかぜられたとき



ケガをしたとき



あまやどりしたいとき



トイレをかりたいとき



がっこうのかえりに
さがしてみよう！

水戸市青少年育成推進会議 ☎029-306-8692

(水戸市教育委員会事務局教育部生涯学習課内)

石野 奈緒美 (育成者)
白石 力 (校長)
本郷 きぬ子 (育成者)
竹川 直秀 (一富)
綿引 浩子 (飯中)
相羽 晴子 (五中)
三村 達哉 (石川)
加藤 大士 (二田)
戸崎 紀子 (千波)
芝間 裕美子 (三岡)
笠原 聡子 (緑中)
小柴 敬子 (四塚)
田中 翔士 (赤塚)
中村 典子 (見川)
大村 はづき (笠原)
高野 健一 (内原)
井川 健一 (内原)

編集委員 (○委員長)

今年もコロナ禍の中でのスタートでしたが、今回は広報委員が集まって編集作業をすることができました。まだまだ感染防止対策を工夫しながらの活動となりますが、皆様方に推進会議をより理解していただけるよう明るい話題を提供できたら幸いです。

(K・H)

編集後記